

「矢田川あそび2025（東区会場）」を支援しました



土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SHONAIKAWA RIVER OFFICE

2025年8月31日（日）、矢田川子どもの水辺協議会と矢田川あそび実行委員会が主催する「矢田川あそび2025（東区会場）」を支援しました。晴天に恵まれた当日は、事前申し込みで参加した地元の小学生50名とその保護者の皆さんが、ガサガサ調査や水質調査、生物観察、ボート遊び、模型実験などを通じて、川あそびの楽しさを体験しながら川への理解を深めました。



東区会場実行委員会
梅本委員長 挨拶



庄内川河川事務所
鈴木事務所長 挨拶



なにか捕れたよ！ワクワクする瞬間です。



矢田川に棲む生き物を説明する講師の佐藤さん



浅くても油断は禁物！
ライフジャケットオン



東海豪雨から25年、当時を知らない子どもたちに山田副所長がパネルで紹介



ガサガサののこつを参加者に説明。魚は待ち伏せすることが大事



バックテストで水質調査



水にみためたビーズの量の違いで流域治水の効果を体験
流域治水はみんなの力を合わせる事が重要です



（名古屋市東区）

みんなでボート遊び 名古屋市内でもこんな遊びができるんです！